

季節を感じる心をみがこう!

日本は、春・夏・秋・冬と、季節の変化を感じることのできるすてきな国です。もくせいのおかげがしてくると、「秋だなあ。」と思う人もいるでしょう。体じゅうを使って季節を感じる心をみがいていきましょう。



●例にならって下の表の中に、気がついたことを書いてみましょう。

見て聞いてかきさわってあじわって

もくせい
もくせいのおいが庭いっぱい。
おもての風が、ご門のところで、はいろか、やめよか、そうだんしてた。
『わたしと小鳥とすずと』より
金子みすゞ

	春	夏	秋	冬
見る				例 12月5日 公園の木の葉がたくさん落ちて、さびしくなった。
聞く		例 8月15日 ぼんおどりの太この音がひびいてくる。		
かぐ	例 4月1日 さくらの花がさいて、やさしいかおりがした。			
さわ				
味わ			例 9月30日 今年はじめて、家族がくりごはんを作ってくれた。	